

居宅生活専門部会 活動状況報告書

1 開催状況 ※前回全体会（令和5年8月）以降の開催状況

令和5年度	第2回	令和5年8月8日（火）	沼津市役所8階 大会議室
令和5年度	第3回	令和5年10月17日（火）	サンウェルぬまづ可動式会議室
令和5年度	第4回	令和6年1月18日（木）	サンウェルぬまづ可動式会議室
令和5年度	第5回	令和6年3月12日（火）	サンウェルぬまづ可動式会議室 予定

2 協議事項

(1) ヘルパーの地位向上、処遇改善、後継者育成において

内容：利用者それぞれのニーズに合ったサービスの提供していくことが求められる。

検討結果・課題等：

- サービス内容の確認をおこない、サービスの向上に繋げる。
- 居宅介護事業所のヘルパーの実態、実情を知る。

居宅介護 通院等介助 身体介護の有無

- ・身体介護の有無の要件は制度上の基準がある。

居宅介護 家事援助

- ・家事援助のできる事、出来ない事の確認。
- ・利用者の自立支援の観点と本人の意思尊重について
- ・対応するヘルパーの意識について

3 その他（自由記載）

居宅事業所では、ヘルパー不足が課題となっております。現在はヘルパーの資格取得に以前と比べ費用と時間がかかる事、障がいサービスを提供するためには、特有の資格取得も必要になっており、それに対する研修の機会も少なくなっています。特に同行援護の資格取得については沼津での開催がありません。又、ヘルパーの高齢化、新卒の人材につきましては施設等に流れてしまっているのも現状です。多くの各事業所が努力をしているところではありますが、人材確保が難しくなっています。